# FY2025 3Q 決算説明資料

メドピア株式会社(6095)

## Mission

- 存在意義 -

# **Supporting Doctors, Helping Patients.**

医師を支援すること。そして患者を救うこと

Vision

- 実現したい姿 -

集合知により医療を再発明する。

# FY2025 3Q 財務ハイライト

## グループ全体

### 売上高:9,068百万円 YonY:0.8倍/営業利益:744百万円 YonY:0.7倍

- FY2024に「選択と集中」を推進し一部事業を譲渡した影響で売上高、利益ともにYonYで減少。
- 売上高は期初計画をわずかに未達も、投資性費用が計画を下回ったため、営業利益は計画を上回る水準で推移。

### 医師プラットフォーム事業

#### <u>売上高:2,767百万円 YonY:0.9倍/営業利益:1,256百万円 YonY:0.9倍</u>

• 売上高は期初計画を若干下回るも、構造改革によるコスト適正化の効果で**収益性は改善。** 

#### マーケティング支援事業

## 売上高:5,994百万円 YonY:0.9倍 / 営業利益:455百万円 YonY:0.7倍

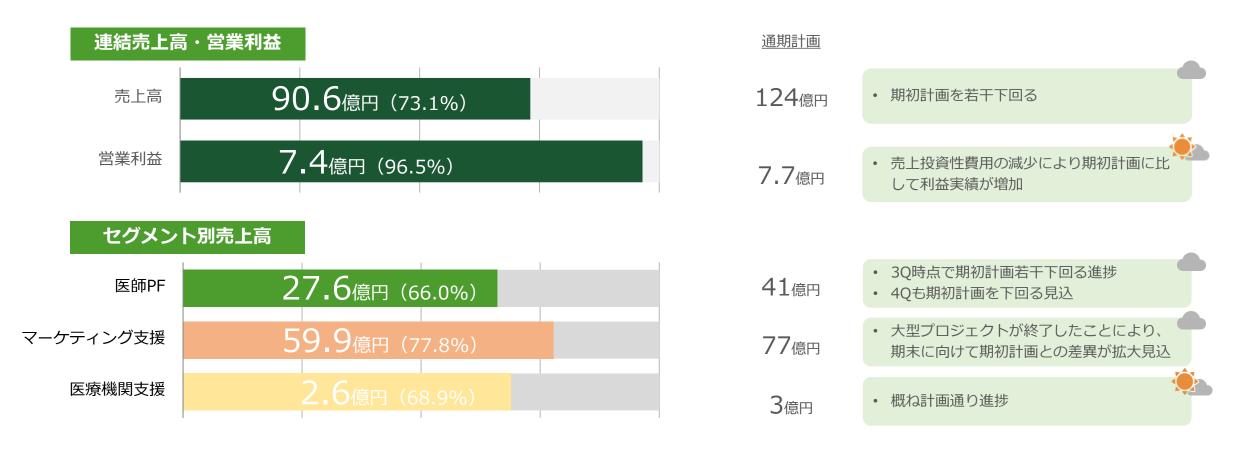
- COVID-19関連のプロジェクトが終了し、売上高、利益ともに期初計画を下回る水準で推移。
- コルボは学会関連展示売上が引き続き好調。

#### 医療機関支援プラットフォーム事業

#### 売上高:260百万円 YonY:0.7倍 / 営業利益:▲30百万円 前年実績:▲144百万円

- 前期の子会社譲渡の影響により、売上高はYonYで0.7と減収。
- やくばと、kakariシリーズの利用は着実に広がり、赤字幅も縮小。

- 連結売上高は期初計画をわずかに下回るも、投資性費用が計画を下回ったことなどにより、連結営業利益は期初計画を上回る進捗。
- 4Qは売上高が期初計画を下回る見込みであり、通期では売上・営業利益ともに期初計画と同水準での着地を見込む。



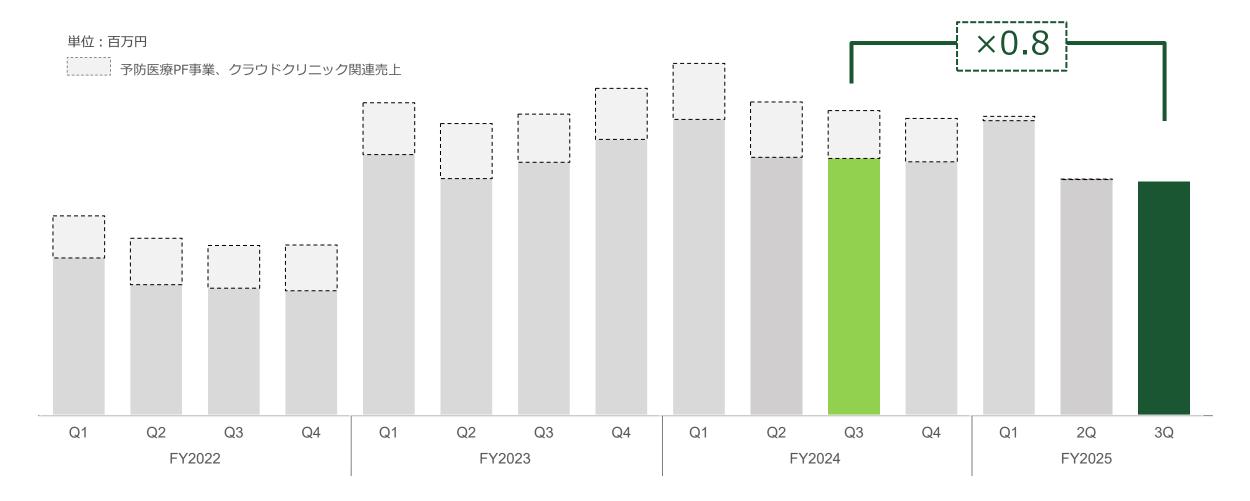
- 予防医療PF事業の撤退、MIフォースのコロナ関連売上の剥落を主要因として売上はYonY 0.8倍。
- 営業利益は構造改革やコストの適正化により事業・商品ごとの収益性は向上するも、YonYでは 0.7倍に留まる。

単位:百万円

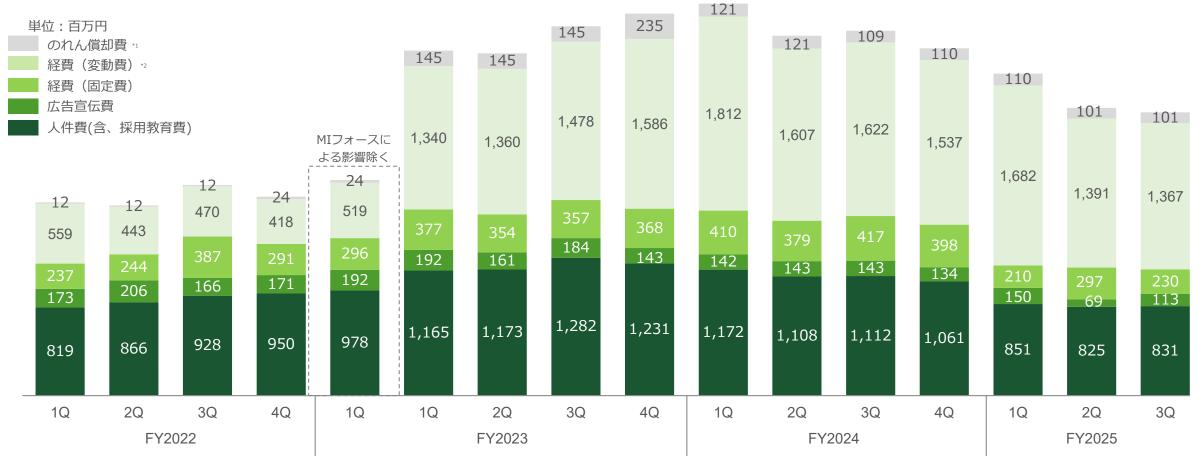
	3Q(9ヶ月)			
	FY2024	FY2025	増減額	前年同期比
売上高	11,445 (9,726)	9,068	<b>▲</b> 2,377 ( <b>▲</b> 658)	×0.8 (×0.9)
営業利益	1,028 (814)	744	<b>▲</b> 284 ( <b>▲</b> 69)	×0.7 (×0.9)
営業利益率	9.0% (8.4%)	8.2%	_	▲0.8pt (▲0.2pt)

※表中の() 内の数値はFY2024実績から 予防医療PF事業関連数値を簡便的に控除した金額

○ 3QはQonQで減収、期末に向けても同様の傾向を想定。



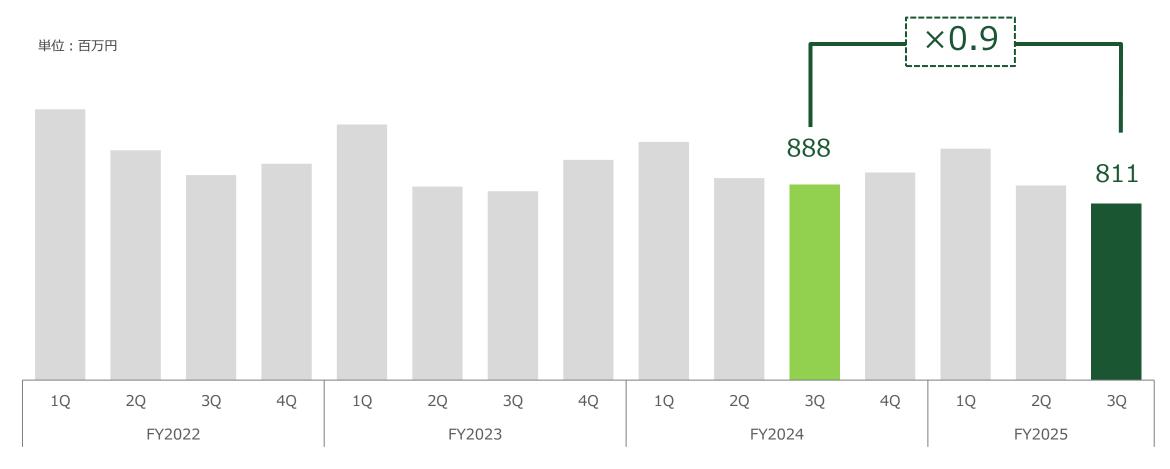
- 経費(変動費)は、MIフォースの原価が売上と連動して減少。
- 人件費は、予防医療PF事業からの撤退、選択と集中に伴う人員の適正化によりQonQで減少。



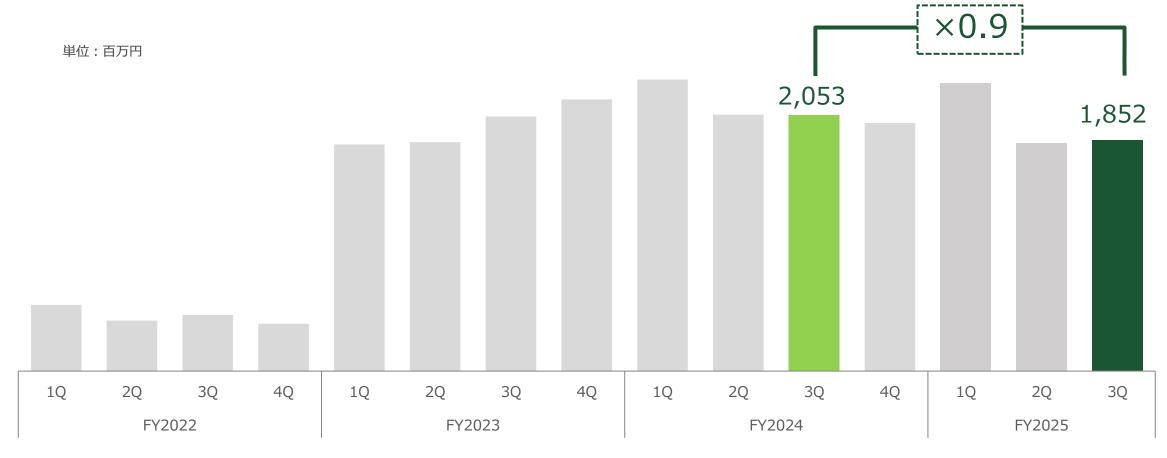
<sup>\*1</sup> 取得時評価に伴い識別した顧客関連無形固定資産の償却費も含む。

<sup>\*2</sup> MR関連コスト、産業医や管理栄養士に関わるコスト等、売上高に連動して増減する費用

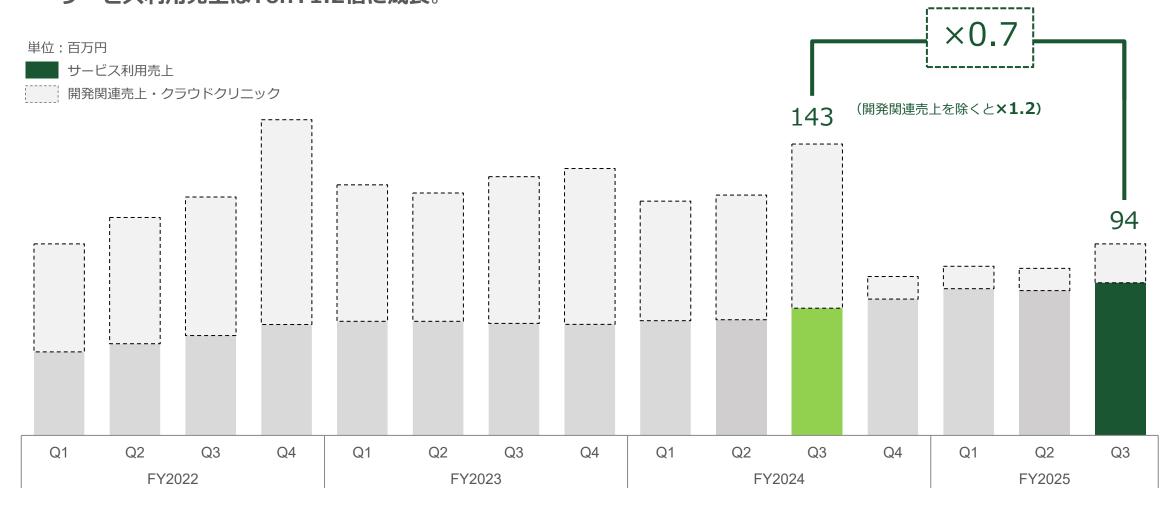
○ セルフ集客講演会は拡大傾向にあるものの、eDTL関連及びWeb講演会はYonYで減収。



- MIフォースはCOVID-19関連案件終了の影響を受けYonYで減収。
- MedPeerの戦略策定支援とコルボのコンテンツ制作を掛け合わせた共同提案により、複数のコンペ案件を獲得。



○ 昨年度のクラウドクリニックの譲渡によりYonYで売上は大きく減少するも、クライアント数は順調に拡大し、 サービス利用売上はYonY1.2倍に成長。



# NMT株式会社によるMBOについて

- 当社取締役会長である石見陽が代表取締役を務めるNMT株式会社(公開買付者)による、いわゆるマネジメント・バイアウト(MBO)の一環として行われる、当社発行済み株式および新株予約権に対する公開買付けが成立。
- 9月下旬から10月上旬に開催予定の臨時株主総会決議などを経て、上場廃止となる見込み。

#### 公開買付けに関する結果等

#### 応募株券等の数の合計

▶ 応募株券等の数の合計(13,679,282株)が買付予定数の下限(11,262,835株)を上回ったため、公開買付者は応募株券等の全部の買付け等を行う

#### 決済の開始日

▶ 2025年8月15日(予定)

#### 今後の見通し

公開買付けの結果を受け、公開買付者は、当社の株主を石見陽、BOZO株式会社及び公開買付者のみとするための一連の手続を実施し、所定の手続を経て上場廃止する予定

#### 基準日を2025年8月23日とする臨時株主総会の開催

▶ 2025年9月下旬から10月上旬(予定)

# 財務サマリー

連結PLサマリー

単位:百万円

		E)/20	2.4				EV/2	) ) )		半位,日刀口
		FY20	24				⊢Y∠	2025		
	1Q (10-12月)	<b>2Q</b> (1-3月)	<b>3Q</b> (4-6月)	<b>4Q</b> (7-9月)	1Q	2Q	3Q	増減率	構成比	通期予想
売上高	4,152	3,697	3,595	3,502	3,526	2,785	2,756	<b>▲</b> 23.3%	100.0%	12,400
営業利益	496	339	192	262	523	105	115	<b>▲</b> 40.4%	4.2%	770
EBITDA	649	494	356	417	658	238	243	▲31.6%	8.8%	1,248
経常利益	485	345	197	235	529	124	46	<b>▲</b> 76.5%	1.7%	820
当期純利益	289	<b>▲</b> 90	229	1,052	328	98	9	<b>▲</b> 95.8%	0.4%	500

# 連結PLサマリー 【参考】新セグメント別実績

単位:百万円

	FY2024				
	1Q	2Q	3Q	4Q	
売上高	4,152	3,697	3,595	3,502	
医師PF	1,093	927	898	953	
マーケティング支援	2,339	2,058	2,053	1,990	
医療機関支援PF	115	118	143	78	
その他	619	601	511	513	
営業利益	496	339	192	262	
医師PF	549	418	406	464	
マーケティング支援	307	212	102	115	
医療機関支援PF	▲94	▲36	▲13	▲37	
その他	70	88	61	68	
EBITDA	649	494	356	417	
医師PF	554	423	411	469	
マーケティング支援	424	329	238	241	
医療機関支援PF	▲82	▲25	▲13	▲37	
その他	76	93	67	75	

FY2025					
1Q	2Q	3Q	増減率		
3,526	2,785	2,756	<b>▲</b> 23.3%		
1,062	893	811	<b>▲</b> 9.6%		
2,312	1,830	1,852	<b>▲</b> 9.8%		
83	82	94	<b>▲</b> 34.1%		
112	10	5	▲98.8%		
523	105	115	<b>▲</b> 40.4%		
564	399	292	▲28.2%		
307	85	61	▲39.8%		
▲25	<b>▲</b> 12	7	155.4%		
20	▲26	<b>▲</b> 8	<b>▲</b> 113.6%		
658	238	243	<b>▲</b> 15.8%		
569	411	299	<b>▲</b> 27.2%		
425	195	171	▲28.0%		
▲25	<b>▲</b> 12	7	158.5%		
20	▲26	▲8	<b>▲</b> 112.4%		

百万円未満切捨て

連結BSサマリー

単位:百万円

	FY2024 4Q	FY2025 3Q
現金及び預金	7,280	7,260
売掛金等	2,648	2,254
仕掛品	19	27
その他	417	301
貸倒引当金	<b>A</b> 6	<b>▲</b> 1
流動資産	10,358	9,842
有形固定資産	382	376
無形固定資産	3,948	3,652
(うちのれん)	1,830	1,650
投資その他資産	864	787
固定資産	5,196	4,815
資産合計	15,554	14,658

	FY2024 4Q	FY2025 3Q
	11202110	112023 30
買掛金	75	206
借入金	534	10
その他	1,953	1,564
流動負債	2,563	1,780
借入金	2,625	2,231
その他	914	845
固定負債	3,539	3,077
負債合計	6,103	4,857
資本金	2,256	2,261
自己株式	▲300	▲300
純資産	9,451	9,800
負債・純資産合計	15,554	14,658

百万円未満切捨て

# Appendix

○ メドピアは、現役医師の石見がITで医療現場の課題を解決するために創業。

会社名

メドピア株式会社

URL

https://medpeer.co.jp/

設立

2004年12月

代表者

代表取締役 兼 執行役員社長 CEO 後藤 直樹

上場市場 東証プライム市場(6095)

所在地

東京都中央区築地1-13-1 銀座松竹スクエア8階

事業内容

医師集合知プラットフォーム「MedPeer」の運営 その他関連事業

子会社

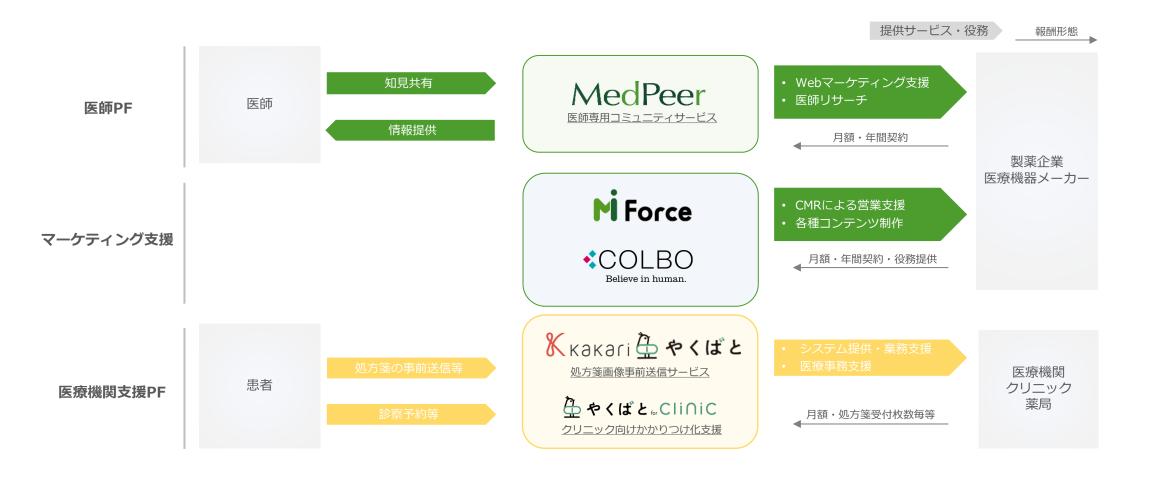
(株)コルボ、MIフォース(株)

関連会社

(株)medパス

従業員数 707名(連結、2025年6月末時点)





## サステナビリティに関する方針

- メドピアグループのマテリアリティを特定するとともに、サステナビリティサイトを開設。
- 事業を推進することで、持続可能な社会の実現を目指す。

メドピアグループのマテリアリティ

事業の推進を通じた 持続可能な社会の実現

持続的な 企業の成長を 支える基盤の確立 健全な サービス運営のための 社内体制の構築

#### 事業の推進を通じた持続可能な社会の実現

- ✓ 医療従事者の生産性向上・業務効率化
- ✓ 国民の健康に関連する社会課題への対応
- ✓ ヘルスケアデータの利活用

#### 持続的な企業の成長を支える基盤の確立

- ✓ ダイバーシティを尊重した人材の採用と働きやすい環境の整備
- ✓ 新たな事業を創出する人材の育成と活躍機会の提供
- ✓ 従業員の健康と安全の確保によるエンゲージメントの醸成

#### 健全なサービス運営のための社内体制の構築

- ✓ プライバシー保護とデータセキュリティへの対応
- ✓ コンプライアンスの遵守をはじめとしたコーポレート・ガバナンスの強化
- ✓ 知的財産の適切な管理

### <本資料の取り扱いについて>

本資料に含まれる将来の見通しに関する記述等は、現時点における情報に基づき判断したものであり、マクロ経済動向及び市場環境や当社の関連する業界動向、その他内部・外部要因等により変動する可能性があります。 従いまして、実際の業績が本資料に記載されている将来の見通しに関する記述等と異なるリスクや不確実性がありますことを、予めご了承ください。